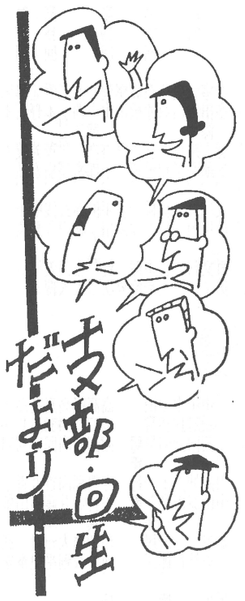

教練・38歩兵銃

☆**中18回生**　令和元年スタート。創立100周年募金協賛を機に、改めて『開門章』・卒業アルバム・『波涛を越えて（全7巻、18会の記録）』を開いて見た。驚くことに、教練・38歩兵銃に関る記録や写真がやたら目につき、戦時色濃厚な時代の青春期が甦る。

正面にご真影・神武天皇・明治天皇・釈迦・ソクラテス4聖像の講堂で入学式。教育勅語・開門章。続いて『大日本國士之府』の前で国歌斉唱。次に兵器庫前に整列、38歩兵銃に出会う。以後5年間『教練検定合格』（士官適）を目標に、惣谷配属将校・勢志・足立教官に扱かれる。高学年では週5時間以上、校内外での教練・真夏の全装備強行軍・青野が原廠営・箕谷射撃場での実弾射撃・連合演習・査閲・秋の運動会でも『突撃!!』休戦ラッパで終了。その時々にタイムスリップ、若さに溢れた遣る気満々の級友の顔が並ぶ。沖縄上空で散った佐竹・佐久間・中村3英霊・広島で被爆した毛利・楢崎・室井・勲1木崎・勲2小林・勲3阿野・勲4鈴田・勲6龍野等の顔も。良き教員・教官に受けた愛の鞭に耐え、後の経済大国日本再建の戦士234名。光陰矢の如し!!今年度『神撫臺』が届く級友32名。「散る桜　残る桜も　散る桜」（良寛）。

ペンを銃に換え学徒出陣を経験した筆者＝混迷世界下戦争だけは無い令和時代であることを切望するのみ。

訃報＝勘角長之兄昨3月他界。合掌!!

（島　一雄）

秋には卒寿の祝いを

☆**中22回生**　昨年10月24日、神戸三宮東急レイ・ホテルで、同窓会例会・懇親会を催しました。今回も、横浜の田中雄二君を迎え、18名が元気に集いました。

懇親会では、美味しい料理を頂きながら一人ずつスピーチを行い、学校時代の懐かしい思い出、現在の活動の様子、健康法などを語り合いました。そして来秋、卒寿を共に祝おうと、互いの健康を祈り、再会を約して解散しました。

今年も秋10月に、卒寿を祝う例会・懇親会を催しますので、多数ご参加くださいますようお願い致します。

（黒川　行信）

高校卒業から69年

☆**中24回・高2回生**　二十四撫会の例会は平成30年10月24日開催しました。出席者11人。写真は当日の記念撮影です。

敬称略で前列左から小林市郎、浜口節夫、岸野景志、神吉一誠、後列左から夏目隆、村上正弘、構恒一、加藤豊、谷川勉、久保恵三郎夫人（代理）、田中哲也。療養中だった久保君はその後、他界されました。ご冥福をお祈りします。

二十四撫会はこれまで定期、定日に開催してきましたが、参加できる人が少なくなったので、有志の集まり「明石会」と合併し、不定期開催、自由参加となりました。次回開催は次の通りです。

日時　令和元年8月24日土曜日午後1時30分開会、約2時間

会場　がんこJR神戸駅店（JR神戸駅構内、電話・078―361―2134）

出欠と次回以降の開催日については夏目隆君（電話・0798―72―4631）までご連絡ください。なお二十四撫会の世話人は夏目君に引継いでもらいました。

24回生は昭和19年三中入学、戦災と終戦を経て、学制改革により長田高校に移行し、昭和25年卒業。以来69年、激動の時代を生き抜いて令和の時代を迎えました。楽しいひとときを共にし、互いの健在を讃えましょう。

（構　恒一）

卒業65周年を終えて

☆**高5回生**　皆さんお元気でしょうか。昨年は卒業65周年を迎え、11月29日に楠公会館で平成最後の同期会を開催致しました。正直83、84歳になる皆さんが何人出席して頂けるか、自信がありませんでした。更に、5年前の60周年同期会の時の実行委員男性5名の内4名が亡くなられ、一時は諦めようかと思ったのですが、評議員の室田君、山塚君と女性5名の方々の協力を得て開催する事が出来ました。

出席者は男性25名、女性22名の47名で、名古屋から本間君、岡山から壷坂君、豊岡から大原君達遠方からの出席もあり、当初予想を大きく越え実行委員一同安堵いたしました。

会は室田君の流暢な司会で、藤井喜代子さんのバレエ演舞、私の詩吟を挟み最後は長田高校校歌斉唱、山塚君の威勢の良い音頭で一本締めをして終わりました。次回5年後は厳しく、皆さんの要望もあり、3年後の米寿の会を考えておりますので、皆さんもお元気で米寿を迎えられるよう願っております。

もう一つ大きな報告は訃報ですが、昨年古沢昭一君と富山美智子さんが亡くなられた事です。古沢君は神撫会の顧問であり、私達5回生の中心的な世話役をして頂いていただけに本当に残念でした。彼は入院中元気そうでしたので3日後に見舞いに行く約束をして、当日病院に行くとその前日に亡くなられたと知り、驚き、非常に悔しい思いをしました。心よりご冥福をお祈りいたします。

（川口　通）

「高6会」今年の活動

☆**高6回生**　昨年6月のクラスの世話人会で、新しい理事に岡田が決まり、評議員幹事として、河原、松見、神崎、大森、柴田、太田の方々にお願いすることとなりました。

その後、幹事会や各クラス代表者の会で、今後の活動方針として、①6回生全員の住所を確認し、新しい住所録名簿と連絡の取れた人たちの近況報告集を作成すること、②2020長田高校100周年記念事業への協力を行うこと、③一昨年ポートピアホテルで開いた高6会（参加53人）の反省を踏まえて、2020年に高6同期会を開催することなどが決まりました。

①については皆さんの大変な努力で完成し、すでに各自に送付させていただきました。②については、記念事業への募金に協力する形で、いったん高6会として皆さんからの募金を集め、それをまとめて神撫会の方に募金させていただくことにしました。現在すでに83名の方々からご寄付を得、心より感謝しています。規定の30万円以上すでに集まっていますので、予定されている神撫会館の記銘板に「高6会一同」と記されます。③については、一昨年の同期会の反省も踏まえて楽しい会になるように幹事会、クラス代表者会で準備努力しています。一人でも多く参加して下さい。

註：高6会サロンを毎月第4水曜日（午後1～3時）三宮Bonton喫茶店で開いています。どなたでもご参加ください。

（岡田　安弘）

アンコールで幕開く

☆**高7回生**　加地正巳君が一人で高7同期会の世話をしていた時期に、開催日の前後の1日にテニスを楽しんでいた仲間が6人いました。東京から故石井潔君、奈良から故稲野史郎君がラケットを引提げてやって来ました。残る4人は地元の人間で2日に亘って楽しみがありました。今テニスを楽しんでいるのは阪本幸一君だけで、本人、家族の事情でテニスができなくなった永井昭夫君、高山旭君、宗本健一なども仲間です。

阪本君は住居がテニスクラブに近いこともあり、日常的にテニスを楽しみ、ボランティア活動にも熱心で、高7同期会にも関心高く、喜寿を迎える心境を綴る文集作製の提案、作製、配布までをまるで学生が共同作業でやるような手法で一人力でやってしまったのは驚きとして語られています。

人ありて機熟す。そんな夢にうなされたオッチョコチョイの宗本があちこちに電話して動き出しました。阪本君が世話人をして、とりあえず懇話会という形の会を開催。33人の参加がありました。3時間にわたりワイワイガヤガヤと賑やかでした。集合写真の時刻となっても旨く並ばれずおかしな写真となり、参加者以外にお見せするのは憚られる有様となりました。来賓として只一人出席してくださった梅本先生は元気そのもの。教え子に「いずれ生徒か先生か」と扇導されて上機嫌でした。

さて本年も秋に開催すべく準備にかかっています。若さに触発されたい方、久方振りに神戸の空気を楽しみたい方は是非ご出席ください。

（宗本　健一）

ミニ8回生のつどい

☆**高8回生**　同期生のつどい案内をすでに20人ほどに出していますがここにも案内します。参加の方はご連絡下さい。

8月8日（木）午後3時より、ニューミュンヘン倶楽部神戸元町店（神戸大丸東向